

比率設定器

CP2SR

CP2SRは、入力信号に比率を掛けて出力します。

また、バイアス値も設定ができます。

アイソレーションを標準装備しています。

CP2SRは、DINレール取付、壁面取付のどちらにも適用

できます。また、小形プラグイン構造により、メンテナンスの際

の取扱いも簡単に行えます。



形番構成

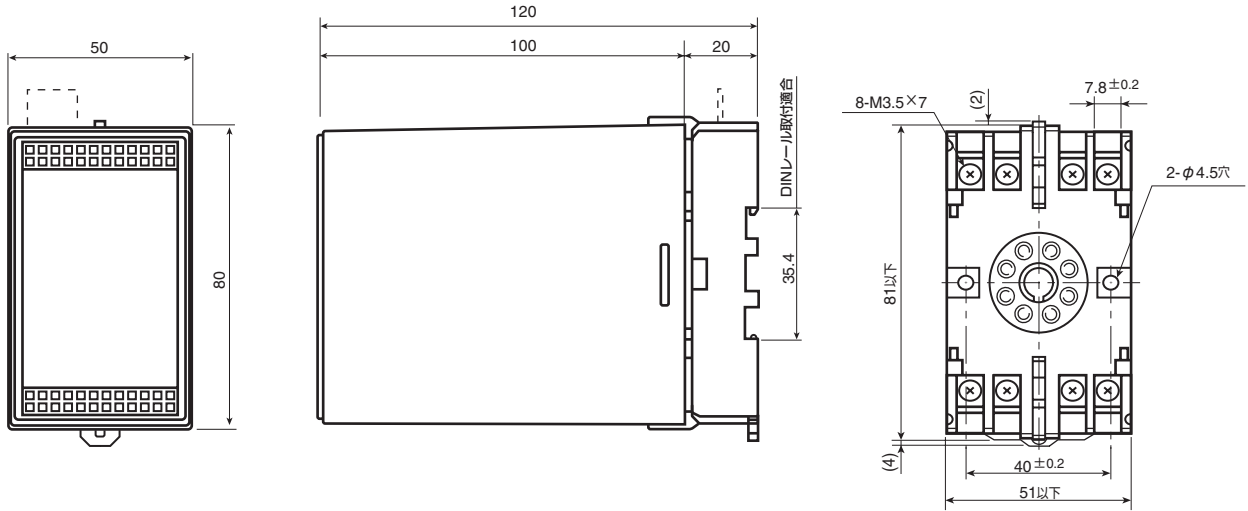
■ CP2SR 比率設定器コード選択表

項目	コード	仕様
1. シリーズ	CP2SR-	比率設定器
2. 入力	3	DC 0~ 1 V/FS 入力抵抗: 1 M Ω
	4	DC 0~ 10 V/FS 入力抵抗: 1 M Ω
	5	DC 1~ 5 V/FS 入力抵抗: 1 M Ω
	6	DC 4~20 mA/FS 受信抵抗: 62 Ω
	9	その他
3. 出力	3	DC 0~ 1 V/FS 最大電流: 2 mA
	4	DC 0~ 10 V/FS 最大電流: 2 mA
	5	DC 1~ 5 V/FS 最大電流: 2 mA
	6	DC 4~20 mA/FS 負荷抵抗: 600 Ω 以下
	9	その他
4. 電源	02-	DC 24 V \pm 10%
	13-	AC 100~110 V \pm 10% 50 / 60 Hz
	14-	AC 110~120 V \pm 10% 50 / 60 Hz
	15-	AC 200~220 V \pm 10% 50 / 60 Hz
	16-	AC 220~240 V \pm 10% 50 / 60 Hz
99-	その他	
5. 固定		9

仕様

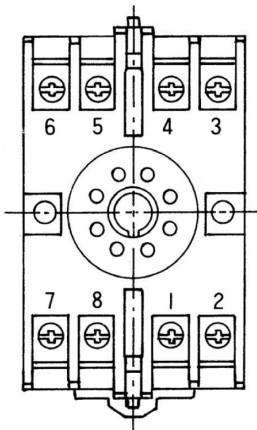
入力	直流電圧または電流(コード選択表参照)	再現性	入力範囲の $\pm 0.1\%$
出力	直流電圧または電流(コード選択表参照)	電源	コード選択表参照
比率設定範囲	0.3~3倍	消費電力	約3 VA (AC)、120 mA (DC)
バイアス値設定範囲	-100~+100%	絶縁抵抗	入出力端子と電源端子間……100 M Ω 以上 (DC 500 Vメガーによる)
設定精度	$\pm 0.5\%$ FS (設定値モニタ出力に対して) / 23 $^{\circ}$ C	耐電圧	入出力端子間……100 M Ω 以上 入出力端子と電源端子間……AC 1000 V、1分間 入出力端子間……AC 1500 V、1分間
演算精度	$\pm 0.5\%$ FS (比率=1、バイアス値=0%の時) / 23 $^{\circ}$ C	使用周囲温度	-10 ~ +50 $^{\circ}$ C
演算式	$I_o = n I_i$ I_o : 出力信号 (%) n : 比率 $I_o = n I_i \pm \alpha$ I_i : 入力信号 (%) α : バイアス (%) 演算結果が出力範囲を超えた場合は、正常な信号は出力しません。	使用周囲湿度	90 %RH 以下(ただし、結露しないこと)
モニタ出力電圧	比 率……0.3~3倍 / 0.3~3V (負荷抵抗: 5k Ω 以上) バイアス……-100~+100% / -1~+1V (負荷抵抗: 5k Ω 以上)	保存温度	-20 ~ +65 $^{\circ}$ C
アイソレーション	入力、出力間 絶縁	材質	ABS樹脂成形
周囲温度の影響	10 $^{\circ}$ Cの温度変化に対して $\pm 0.2\%$ FS	外形寸法	H 80 \times W 50 \times D 120 mm
応答速度	200msec以下(0~90%)	取付	8Pプラグイン形(パネルまたはDINレール取付)
		質量	約0.35 kg

外形寸法図 (単位 : mm)

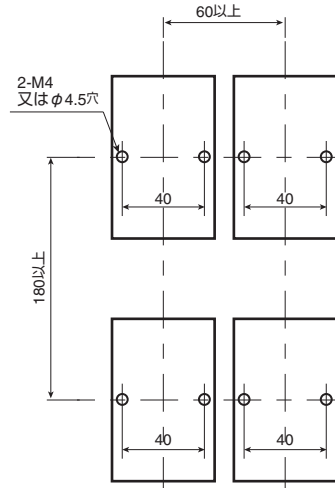


端子図

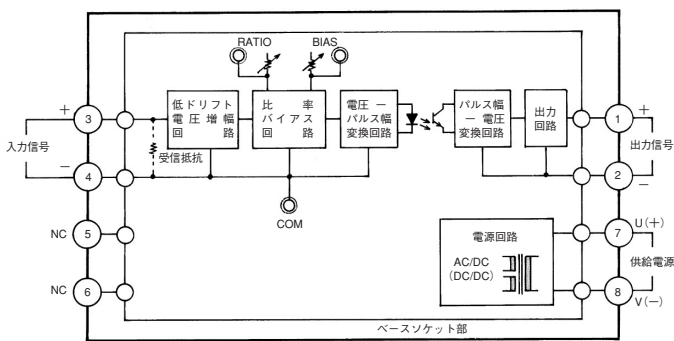
■端子配列



■連装間隔



■ブロックダイアグラム 端子接続図



使用周囲温度を確保するため、なるべく間隔を開けてください。

単位 : mm

⚠ 警告

・配線、結線作業は電源 OFF の状態で行ってください。
感電することがあります。

⚠ 注意

・結線は内線規定、電気設備技術基準に従ってください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。